JCI 公益社団法人 新居浜青年会議所 広報誌 2016年度 Vol.1

かさぼこう

51号
NIIHAMA JUNIOR CHAMBER PRESS 2016 No.51

綱領
われわれJAYCEEは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者、相集い、力を合わせ
青年としての英知と勇気と、情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう。

理事長挨拶

第51代理事長 **篠 原 大 蔵**

1966年4月に「明るい豊かな社会」の実現をなすべく設立された公益社団法人新居浜青年会議所は本年、創立50周年という知命の刻を継ぎ、新たな歴史を刻む一年を開始致しております。本年私は若いメンバーにスポットをあてメンバーの成長をテーマに一年を開始致しました。所属するメンバーの成長が企業の成長につながり、そして地域の成長につながると考えています。メンバー全員が成長できるよう、メンバー一人ひとりが英知と勇気と情熱を持って、進化の原動力となり「明るい豊かな社会」の実現に向けて運動しております。

今年は「知命を継ぎ、運命に挑み、使命に燃える　愛するこのまちのために」のスローガンのもと、市民の皆様が喜んでいただける事業やメンバーが成長できる事業に取り組んで参ります。

今後ともご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

What is JC?

JC（青年会議所）とは、「明るい豊かな社会」の実現を同じ理想とし、
次代の担い手たる責任感を持った20歳から40歳までの
指導者たらんとする青年の団体です。
現在、日本全国に720余りの各地青年会議所が存在し、
さらに世界112の国及び地域に101の国家青年会議所を数え、
約26万人が国際的な連携をもって活動を行っている世界組織です。

(公社)新居浜青年会議所HP

新居浜JC　検索

http://www.niihamajc.jp/

委員会紹介　会員育成委員会

会員育成委員会委員長
白石　尚寛

今年の会員育成委員会は、「明るい豊かな社会」を目指すべき同士を募り、共に考え、共に汗を流し、共に努力していく必要があります。そこで一人ひとりの魅力が、アップ出来る環境づくりを構築して全会員が魅力アップ出来るようにします。また、新しい輪の創出に向け活気あふれる交流の場を作り青年会議所に加入する会員に活動しやすい場を設け、新たな場を広げていきます。

会員育成委員会実行委員長

家族会実行委員長
守谷　治朗

会員育成事業実行委員長
近藤　良二

忘年会実行委員長
古川　勝浩

委員会紹介　総務広報委員会

総務広報委員会委員長
今村　繁

今年度の総務広報委員会は、効果的かつ即効性のある情報発信を意識して時代のニーズにあった事業を展開していくことを念頭に事業を行っていきます。

今年２年目の水野君、神野君、横井君とともに笑顔のたえない委員会活動を行い、さまざまな困難にも全メンバーで立ち向かって行きたいと強く考えます。

総務広報委員会実行委員長

広報活動実行委員長
横井絵梨香

新年会実行委員長
水野　誠大

創立記念祭実行委員長
神野　恭多

委員会紹介　青少年育成委員会

青少年育成委員会委員長
伊藤　泰

本年度の青少年委員会は、献血事業と農作業に注目した小学生対象の研修事業を行います。

献血事業は、JCメンバーの知識向上を目指し例会アワーでのセミナーを実施し、その上で5/22にイオンモール新居浜にて献血支援を行います。

研修事業は、「すべての食材に感謝をこめて、いただきます～手と手を合わせてごちそうさまでした～」と題し、実際に農作業を行い食材を育て調理し食するところまで体験します。日頃何気なく口にする食について、子供たち自身が自ら考えるきっかけとします。

当委員会は、子供たちや地域住民と触れ合う機会の多い委員会であります。我々自身が食について考え成長する事で、手本となれるよう活動しています。

青少年育成委員会実行委員長

献血事業実行委員長
古川　拓哉

青少年育成事業実行委員長
藤田　準

委員会紹介　まちづくり防災委員会

まちづくり防災委員会委員長
垂水　伸仁

皆さんこんにちは。まちづくり委員会　委員長の垂水伸仁です。当委員会は「明るい豊かな新居浜」を築いていく為に、50周年で得た「修練・奉仕・友情」・「人と人との縁」・「新居浜というまちの底力」を糧にして、まちづくり事業を計画しております。その中心となるのは、佐々木大輔君、宝田直樹君、丸山幸輝君の3人の実行委員長です。3人の実行委員長それぞれにスポットライトが当たるような重厚な事業を通して魅力ある「新居浜」の暮らしを創造してまいります。

まちづくり防災委員会実行委員長

まちづくり事業実行委員長
佐々木大輔

まちづくり事業実行委員長
宝田　直樹

まちづくり事業実行委員長
丸山　幸輝

特集1 すべての食材に感謝をこめて、いただきます ～手と手を合わせてごちそうさまでした～

青少年育成事業

本年度の青少年育成事業では『すべての食材に感謝をこめて、いただきます～手と手を合わせてごちそうさまでした～』というタイトルのもと、農業漁業体験を通じ、毎日の食や様々な物に対する「もったいない精神」を根付かせ、口にする食べ物の成長を肌で感じ、収穫の喜びや植物への肥培管理の苦労を触れるとともに、世界で唯一日本にしかない「いただきます」「ごちそうさま」の意味を知ってもらいたいと思います。また、地元農業にスポットを当てる事で、深く地元を知り、郷土愛を育みます。

JCI

平成２８年度
青少年育成事業

すべての食材に感謝をこめて、いただきます

～手と手を合わせてごちそうさまでした～

参加者大募集

事前研修：２０１６年5月8日
本事業：２０１６年7月２３～２４日
雨天決行・荒天中止

募集開始：２０１６年4月２５日１０時～
定員になり次第、締め切ります

特設サイト OPEN!!
サイト URL:http://seisyounen2016.blog.fc2.com/
新居浜 JC 青少年 2016

研修の狙い

・毎日の食や様々な物に対する「もったいない精神」を根付かせませす。
・口にする食べ物の成長を肌で感じ、収穫の喜びや植物への肥培管理の苦労に触れます。
・農業体験を取り入れ、自らが収穫・調理するとともに先人の知恵を知る事で、世界で唯一日本にしかない「いただきます」「ごちそうさま」の意味を知ってもらいます。
・地元農業にスポットを当てる事で、深く地元を知り、郷土愛を育みます。

申込資格
次のすべての要件を満たす人
・新居浜市内小学校に通う児童
・事前研修（5月8日）、本事業（7月２３、２４日）全てに出席できる人
・参加者の保護者の方が、事前研修、本事業に現地まで送迎できる人。
送迎する場所は、新居浜市内となります
（保護者は、出来る限り代理出席はご遠慮ください）

JCI Junior Chamber International Niihama
公益社団法人 新居浜青年会議所
〒792-0021 愛媛県新居浜市泉宮町 5-8 ユアーズオフィスコート 101 号
TEL：0897-34-5559 FAX：020-4623-1082
E-mail：njc@nbn.ne.jp
担当：伊藤 泰・藤田 準

主催者：公益社団法人新居浜青年会議所
後 援：新居浜市・新居浜市教育委員会・新居浜市農業協同組合
実施日：2016 年 5 月 8 日（事前研修）
2016 年 7 月 23～24 日（本事業）
会 場：垣生公民館、垣生近郊農園、大島交流センター
対 象：新居浜市内小学校に通学する児童
参加費：¥5000－（事前研修時に集金します）

申し込み電話番号
0897-34-5559
受付時間 10:00～17:00

スケジュール

事前研修
集合場所：垣生公民館
２０１６年５月８日（日）

時間	内容
7:30	準備
8:30	受付開始
9:00	開会式
9:10	オリエンテーション・セミナー
10:00	農園看板作成
11:00	農作業体験
12:40	昼食
14:00	解散

※保護者は 11 時頃に一時解散します。
14 時にお迎えをお願いします。

本事業
集合場所：垣生公民館
２０１６年７月２３日（土）～２４日（日）

時間	内容
9:00	出発式
9:10	農作業
11:50	昼食
12:50	タクシー・渡海船移動
14:20	アトラクション
16:20	夕食準備 BBQ
17:40	BBQ
19:10	キャンプファイヤー
21:00	シャワータイム
22:00	就寝

時間	内容
7:00	起床
7:30	ラジオ体操
7:40	朝食
8:20	片付け
8:50	漁業体験
10:20	昼食準備
12:20	昼食
13:20	解散式
13:50	解散

※保護者は 11 時 20 分に黒島港集合です。
大島へ渡り、昼食後お子様と一緒に解散します。

申し込み方法

①4 月 25 日 10 時以降、電話にて予約して下さい。
募集開始直後は繋がりにくくなります。
②電話申し込み後、FAX もしくはメールにて参加申込書を送信お願いします。
ご予約後、2 日以内に送信なき場合は自動的にキャンセルとなります。
③参加申込書を、当方で確認し返信した段階でお申し込み完了です。

申込書送付先
メールアドレス

申込書

ふりがな 参加者氏名		性 別	男・女
ふりがな 保護者氏名		生年月日	
住 所	〒792－ 新居浜市	小学校名	
自 宅 TEL		携帯電話	必須：緊急連絡に使用します。
自 宅 FAX		メールアドレス	必須：各種連絡に使用します。

《個人情報の取り扱いについて》
ご連絡いただいた個人情報は、「公益社団法人新居浜青年会議所 個人情報保護規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務及び当会議所主催の事業案内送付のみに使用し、法令等に定める場合を除いて、第三者に開示することはありません。
本事業中に撮影した画像・動画・制作物・感想文等を青年会議所広報誌・インターネット媒体（ホームページ・facebook 等）へ使用することがありますので、ご了承下さい。

特集2 熊本地震街頭募金活動

平成28年4月14日から発生しております、熊本地震による甚大なる被害に対して、公益社団法人新居浜青年会議所は災害対策本部を設置し、支援金グループを立ち上げております。被災地への支援金を募る為に、青年会議所事務局での募金箱設置、支援金口座の開設、街頭での募金活動を行いました。

街頭募金活動では、4月23日（土）4月24日（日）の二日間行いました。市民の皆様のご協力とご理解をいただき、二日間で￥419,867－もの支援金を募ることができました。これもひとえにご協力いただきました全ての皆様のおかげと思っております。

お寄せ頂いた支援金は、公益社団法人日本青年会議所を通じて、今もなお被災されている方々への支援に役立てていきます。

甚だ簡単ではございますが、取り急ぎ御礼の言葉とさせて頂きます。本当に有難うございました。

公益社団法人新居浜青年会議所 理事長 篠原大蔵

青年会議所（JC）は、修練・奉仕・友情を信条とし、よりよい社会づくりを目指す団体です。

青年会議所は活動の基本を「修練」「奉仕」「友情」におき、会員は「明るい豊かな社会を築き上げる」ことを共通の理想としています。
また、会員相互の啓発と交流をはかり、公共心を養いながら地域との協働により社会の発展に貢献することを目的としています。

求ム。

若き情熱！
若きチカラ！

若いからできるJC活動

若いときしかできないJC活動

入会希望、随時受付中！

あなたも（公社）新居浜青年会議所に入会してみませんか？

新居浜市に在住または勤務先がある20歳から40歳までの青年であれば、
人種・国籍・性別・職業・宗教に関係なく入会できます。

卒業がある。だから一生懸命になれる。

多くの奉仕団体では、自分から「辞める」というまでは
その団体に籍を置き、そこで活動することが可能です。
しかし、われわれ青年会議所活動は、
40歳を迎えた年いっぱいで、
「卒業」しなければならない決まりになっています。

公益社団法人 日本青年会議所 四国地区 愛媛ブロック協議会

JC運動発信委員会から、憲法事業のご案内。

2016年7月に実施予定の参議院議員選挙の結果如何では、憲法改正の発議、国民投票が実施される可能性が高まっておりますが、主権者である国民が自身の未来や生活に関わるものとして憲法を捉え、学習や議論する機会はまだまだ十分とは言えません。国民一人ひとり、特にこれからの日本を担う若い世代が主権者としてこの国の未来に責任を持って考え意思を示すことができるよう事業を行います。

事業はグループディスカッション形式でJCメンバー、市民の皆様に憲法に触れ、自ら考えていただきます。そして少しでも憲法に興味を持ってもらい、自らの意思を確立することで未来を切り拓くことを意識してもらいます。皆さんご参加よろしくお願いします。

日　時：2016年5月3日（火）　16時〜18時
場　所：あかがねミュージアム（新居浜市坂井町2−8−1）
参加者：市民（特に中学生、高校生、大学生）、JC メンバー

編集後記

総務広報委員会
横 井 絵梨香

本年、（公社）新居浜青年会議所は創立50周年という知命の刻を終え、新たな歴史を刻む一年を開始致します。

今回の「かきぼう」は年3回にわけて各委員会の事業などにスポットわあてて掲載していきます。

「明るい豊かな社会」を実現させるためにもメンバー全員が自覚を持ち、我がまち新居浜の為に市民の皆様と共に歩んでいきたいと思います。最後に「かきぼう」の第51号を発行するにあたりご協力いただいた全ての方々に感謝いたします。

ありがとうございました

平成26年 4月吉日

“かきぼう” 第51号 2016年4月

発行所　公益社団法人　新居浜青年会議所
愛媛県新居浜市泉宮町5-8
ユアーズオフィスコート101号
TEL：0897-34-5559
FAX：020-4623-1082
mail：njc@nbn.ne.jp

発行責任者　篠 原 大 蔵
編集責任者　今 村 繁
編 集 者　横 井 絵梨香
題　字　澄 川 美 博（初代理事長）
制　作　有限会社 フィット

新居浜JCを今後とも、よろしくお願い申し上げます!!